

興居島（由良・泊）地区タウンミーティングでいただいた意見等と市の回答

☆	項目	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	活性化	島の活性化を図るためのイベントを行う場合の助成金をお願いできないか。 船踊りは泊と由良 2 団体あるので、補助を 2 団体にもらえないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>しまはく終了後も、島しょ部における地域の継続的な活性化を目的とし、「まつやま里島ツーリズム連絡協議会」が主体となり、様々な体験メニューやイベントを実施しています。</p> <p>連絡協議会では、会員が体験メニューなどを立ち上げる際に必要な経費に対して、補助金や人的支援などの立ち上がり支援を行っています。</p> <p>市では、県指定民俗文化財等の保存伝承と後継者育成を支援するため、保存団体等に対し運営補助金を交付しております。この補助金は、イベント開催を助成する目的で交付するものではありませんが、活動の一環として、イベント等に参加するために要した経費等に充当することができます。</p> <p>なお、こうした保存団体等への補助金は、支援する一つの民俗芸能に対して 1 団体に限定させていただいておりますので、例えば、他の団体と同様、由良と泊の船踊り保存会による連合会を設立し補助金を申請いただければ、連合会への補助金交付は可能ですので、ご検討いただきたいと思います。</p>	<p>企画政策課 石本 誠 948-6816</p> <p>文化財課 三好 博文 948-6603</p>

2	有害鳥獣対策	興居島地区でもイノシシ対策に取り組もうとしている。ご協力をお願いしたい。	<p>■可 能</p> <p>■対応済</p> <p><input type="checkbox"/>即時対応(年度内)</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>未定</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>本市では、平成 23 年 3 月、松山市鳥獣被害防止対策協議会を設立し、関係機関(県・農協・猟友会等)にご協力をいただきまして、鳥獣被害対策防止計画を作成し、鳥獣被害対策等について協議を行っております。</p> <p>市では、助成事業として有害鳥獣捕獲許可に基づき猟友会が捕獲したイノシシに対して報償金の支払いや個人・共同で設置する防護柵施設整備への助成を実施しています。</p> <p>また、狩猟者の減少、高齢化が進む中、今後は、農作物被害の鳥獣対策は地域の農業者が担う必要があり、農業者の狩猟免許の取得を推進するため、農業者が新規に狩猟免許取得時に要する初心者研修費、狩猟免許試験申請手数料などに助成などを行っており、今後も国や県の事業等を活用し、更なる対策を検討してまいりたいと考えております。</p> <p>なお、関係機関との情報の共有や営農指導等の被害防止対策への協力、耕作放棄地付近でのヤブ等の刈り払いなどイノシシの隠れ場所をなくすなども対策の有効な手段の一つですので、ご不明な点がございましたら、担当課(農林水産課)まで、ご相談ください。</p>	<p>農林水産課 山本 秀彦 948-6567</p>
---	--------	--------------------------------------	---	---	-------------------------------------

3	学校跡地活用	由良小学校、泊小学校跡地の活用について	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>由良、泊小学校跡地の活用についてですが、平成 23 年度に公募を実施した結果、泊小学校跡地については、「興居島産農作物の商品開発や食品加工販売、カフェ運営等」の提案を、また、由良小学校跡地については、「小規模特別養護老人ホーム及び短期入所生活介護施設等」の提案を選定しました。なお、この提案につきましては、今後、地域密着型介護老人福祉施設の施設整備法人としての認定や、地域密着型介護老人福祉施設、入所者生活介護の事業者指定を受けることを条件としています。</p>	<p>企画政策課 石本 誠 948-6816</p>
4	農業振興	<p>果樹の振興について行政の支援の継続をお願いしたい。          廃園、耕作放棄地対策について、自助努力も必要だが、高齢化もあり、ご検討をお願いしたい。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>果樹の振興につきましては、農家所得の向上を図るため、消費者や市場ニーズに沿った高収益の見込まれる優良中晩柑類への転換や有望品種の安定生産に必要な防風防鳥ネットやハウス等の栽培施設の導入を支援しているところです。今後も、消費者ニーズにあった有望品種やライム・アボカド等市独自の推進品種への転換をより一層促進するために必要な優良種苗の供給や栽培施設導入の支援を行い、商品化率の向上及び高品質な商品を安定供給できる全国一の産地の確立を目指すこととしています。</p> <p>近年、本市でも耕作条件が悪い圃場が多いこと、農家の高齢化、新たな担い手の確保が困難となっていることなどから耕作放棄地が多く見受けられるようになりました。</p>	<p>農林水産課 森貞 貴子 948-6568</p>

				<p>その解消に向け、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金や、中山間直接支払制度を活用し、耕作放棄防止活動に取り組んでいます。</p> <p>※(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「耕作放棄地再生利用緊急対策交付金事業」耕作放棄地の復旧活動にかかる経費の他、再生後の営農活動に必要な施設への補助等、再生から利用までの一連の活動を包括的に支援します。</li> </ul>	
5	離島振興	<p>興居島をそのまま自然に返すのか、何か計画を持っているのかお伺いしたい。</p> <p>教育、健康、保健、交通、高齢者対策が充実すると子どもから高齢者まで安心して住める島になるのではないか。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>興居島を含む本市島しょ部の持続的な発展と活性化を目的に、島の人々や行政がまちづくりを進める上で重要な指針となる「愛ランド里島構想」を平成24年3月に策定しました。</p> <p>目指す将来像を「島びとが生き活きと輝く、笑顔あふれる里の島」とし、今後、構想の具現化に向けて、産業・環境・地域・教育、文化・福祉の各分野ごとに基本政策を立て、島の人にとっては「暮らしやすい島」、島外の人には「第二のふるさと」を感じていただけるようなまちづくりに取り組むこととしています。</p> <p>この構想については、ホームページ等で公表するとともに、様々な機会をとらえて説明することとしており、平成24年度には「実施計画」をとりまとめることとしております。構想の理念をしっかりと共有していただき、島しょ部の更なる活性化に向けてご理解、ご協力をお願いします。</p>	<p>企画政策課 石本 誠 948-6816</p>

6	定住促進 (交通)	島の生活はフェリーに制限されて不便であり、若者が住みにくい。興居島に将来橋をつけてほしい。フェリーがもう少し夜遅くまで、便数が増えるとありがたい。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>興居島と高浜を結ぶフェリーは、1 日約 28 往復、高浜発の最終便は 20 時 25 分まで運行しています。</p> <p>フェリーの増便等につきましては、運行経費や安全性等の問題から、航路事業者や国との協議・調整が必要となりますが、その実現には地域の需要等を把握することが重要であり、今後、航路に関するご質問やご相談等があれば、地域の皆様と共に検討してまいりたいと考えております。</p> <p>なお、橋の建設につきましては、興居島の発展も考えられる一方で、衰退する可能性もあります。現在の市の財政状況を考慮しますと、橋を架けることは極めて困難であり、今後もフェリーや海上タクシーによる交通を維持する中で利便性の向上について考えてまいりたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思ひます。</p>	<p>総合交通課 遠藤 敬二郎 948-6846</p> <p>都市政策課 瀬戸丸 崇 948-6836</p>
7	定住促進 (土地利用)	定住、移住についていろいろやっているが、農地法のハードルが高い、特区など門戸を広げてもらいたい。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>移住定住促進については、愛ランド里島構想の中でも重点プロジェクトとして取り組むこととしており、平成 24 年度に、農園と居住機能を持つ滞在型交流施設の整備に向け、全国からのニーズ調査や整備手法などの検討を実施する予定としております。</p> <p>なお、現在 50 a となっている農地法第 3 条許可の下限面積については、農家の代表等で組織する農業委員会で毎年度検討することとされており、今年度も調査の上、農地部会で</p>	<p>企画政策課 石本 誠 948-6816</p> <p>農業委員会 和田 淳一 948-6629</p>

				検討する予定です。	
8	定住促進 (窓口・ 雇用)	空き家を紹介する窓口が一元化され ていると、新しく来ようかという人 が楽になる。 島で雇用が増えると、仕事しながら 島に住める。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>本市では離島への移住・交流の取り組みとして既に移住相談窓口を設置し、情報を提供しています。また、松山離島振興協会を「移住サポーター」として選任し、市と協働で移住交流者の増加を目指した取り組みをしており、その取り組みの中で、平成19年度に空き家調査を実施し、平成20年度には睦月島に定住された方がおられます。</p> <p>愛媛県では移住を支援する「e移住ネット」を立ち上げ、その中で「えひめ空き家情報バンク」として空き家情報の提供も行っております。</p> <p>愛ランド里島構想の中でも定住の促進について、積極的に取り組むこととしておりますが、空き家を紹介する窓口については、空き家の情報提供等、地域のご協力が必要不可欠ですので、町内会等に相談するなど検討してまいりたいと考えております。</p> <p>本市では、地域経済の活性化と雇用の創出を図るため、企業立地促進奨励金制度を設けております。特に、過疎地や高齢化の振興、主要事業である農水産業の低迷等により、厳しい経済状況にある利用地域の活性化を目的として、「離島及び辺地企業立地促進要綱」を定め、他地域よりも要件を緩和したうえで、固定資産税や新規雇用に応じた奨励金を交付することとしています。詳しくは担当課（地</p>	<p>企画政策課 石本 誠 948-6816</p> <p>地域経済課 植田 二郎 948-6549</p>

				域経済課) までお問い合わせください。	
9	救急	各島の高速艇などを救急艇に指定できないか。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>民間の船を救急艇に指定するには、海上運送法や救急救命士の資格など、様々な規制があることから、現在のところ指定は困難です。より早く救命処置を行うことが必要であり、傷病者を一般の漁船などで、港まで搬送していただければ、港に救急車が待機し、そこから病院まで救急搬送する体制を整えています。</p>	<p>消防局警防課 村上 和昭 926-9227</p>
10	分館維持	地区は人口減少、高齢化、企業もない。合併浄化槽の汲み取りも高く分館の維持が大変である。ご検討をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市内には 332 の公民館分館があり、全ての分館が区域住民の手で運営されています。</p> <p>分館の営繕工事、備品等の購入につきましては、地元で 25%の負担をいただき、予算の範囲内で松山市で整備しておりますが、他の維持管理費等については、全て地元で負担いただいております。要望があった分館のみ市が維持管理費を特別に負担すると他の分館との間に不均衡が生じますので、分館施設の維持管理費(電気・ガス・水道代等)と同様に、合併浄化槽の汲み取り代についても各分館に負担をお願いしておりますので、ご理解をお願いします。</p>	<p>地域学習振興課 毛利 雄一郎 948-6918 学習施設課 岡 健二 948-6873</p>